Let's unite
つなぐ つながる つしがすき

広報つ!

11
2026
広報津
No.479
Tsu City Public Relations



実りの秋、
読書の秋。

Pick up

03 政策広報 地籍調査はインフラ整備の基盤
～今後の地籍調査の展開～
10 津藩祖 藤堂高虎公 ゆかりの地
11 秋の火災予防運動
21 つ・環境フェスタ

今月の表紙



「実りの秋、読書の秋」をテーマに、美杉小学校５・６年生の稲刈り体験と津図書館のおはなし会の様子を撮影。収穫の喜びや楽しさを感じる表情、真剣に稲を刈る姿、本に夢中になるこどもたちの様子を切り取りました。紅葉をイメージした葉をデザインし、２つの「秋」を感じられる表紙に仕上げました。

撮影の様子を津市行政チャンネル〔まるっと津ガイド〕のコーナー「ワンシーン」で紹介しています。ケーブルテレビ 123ch または YouTube でご覧ください。

人口と世帯数
（2026年９月１日現在）

		前月比
世帯	129,977世帯	（－63世帯）
人口	264,730人	（－254人）
男	128,987人	
女	135,743人	

市政へのご意見・ご要望

地域連携課
〒514-8611
津市西丸之内23-1
229-3105 FAX 229-3366
info@city.tsu.lg.jp

津市の情報はこちらから

- 津市公式ウェブサイト
- 津市公式LINE
- ボートレース津 レース開催情報
- YouTube 行政情報チャンネル
- Facebook 津市シティプロモーション情報
- 防災情報メール 防災メールの登録
- マチイロ 広報津アプリ
- Meetsu！ シティプロモーション特設サイト
- ごみ分別ガイドブック

津市長のメッセージ



津市長　前葉　泰幸

大切な土地と暮らしの安心を次の世代へ

土地は、暮らしの基盤であるとともに、市民の皆様の大切な財産です。家を建てるときや土地を売買・相続するとき、隣地との境界が分からなければ、思いがけず時間や手間がかかることがあります。また、大規模な災害で土地の形状が変わった際にも、境界が明確であれば、その後の復旧・復興を円滑に進めることにつながります。

地籍調査は、土地の位置や境界を明らかにし、正確な地図を作るものです。津市では、平成28年から南海トラフ地震への備えとして、沿岸部で重点的に調査を進めています。

最初に取り組んだ香良洲地域では、調査への立ち会いに土地所有者の99％が参加されました。地域で声を掛け合いながら「自分たちの土地の境界を今のうちに確認しておくことが大切だ」という思いを共有していただいた結果です。調査を終えた方からは「公図と現状のズレが解消され、将来への安心につながった」との声もいただいています。

こうした実績を見て、河芸地域などから「自分たちの地域でも早く進めてほしい」という声が広がっています。普段は意識することの少ない土地の境界も、いざというときには暮らしや財産を守る大切なものです。これからも市民の皆様とともに、大切な土地と安心を次の世代へ引き継ぐため、地籍調査を迅速に進めてまいります。

動画でも配信中！
津市長に聞く！津市ロ今

P3 特集をCHECK!

第57回 市長対談

地籍調査は、インフラ整備の基盤

～今後の地籍調査の展開～

用地・地籍調査推進課　☎229-3564　FAX229-3345

東京大学大学院
工学系研究科社会基盤学専攻 教授
布施 孝志
TAKASHI FUSE

空間情報学を専門とし、情報の計測・解析を中心とした空間情報学の高度化、空間情報学を応用した社会基盤計画・政策分析の高度化に関する研究に取り組む。

国土交通省
不動産建設経済局 前地籍整備室長
藤本 実紗
MISA FUJIMOTO

平成20年国土交通省入省。内閣官房国土強靭化推進室参事官補佐、都市局公園・緑地景観課課長補佐、砂防部砂防管理支援室長等の要職を歴任後、令和７年７月から令和８年７月まで地籍整備室長を務める。

津市長
前葉 泰幸
YASUYUKI MAEBA



Introduction

南海トラフ地震などの大規模災害への備えが求められる中、災害からの迅速な復旧・復興や、道路などの社会のインフラ整備を支える「地籍調査」の重要性が高まっています。一方で、土地所有者の高齢化などにより、土地の境界を確認することが難しくなることも懸念されています。

今回の市長対談では、国土交通省の藤本実紗前地籍整備室長と東京大学の布施孝志教授に、防災や公共事業と地籍調査の関わり、地籍調査のあり方についてお話を伺いました。

暮らしと防災の基盤となる地籍調査

市長　今回の対談会場は「香良洲高台防災公園」です。東日本大震災の教訓から、海抜が低く三角州地帯である香良洲地域に、国や県事業などで発生した建設発生土75万㎥を活用し、海抜10メートルの高台防災公園を整備しました。



香良洲高台防災公園



この整備事例について、藤本室長から「国土強靱化」という観点でお話を伺えますか。

藤本　近年、気候変動の影響により自然災害が激甚化、頻発化しており、将来的に南海トラフ地震の発生が懸念されています。そのような中、都市公園として整備された香良洲高台防災公園は、平時には市民の憩いの場として、いざという時には避難地や救援・救護活動の拠点として活用することができます。これは平時から災害に備えるという国土強靭化の考え方を形にしたような施設だと思います。

布施　私も、東日本大震災の被災地を土木学会災害調査団として現地を見てきましたが、人命を守るために避難場所を確保することは重要だと感じました。また、災害時にきちんと機能を果たすためには、防災施設が平時から役割を担っていることは極めて重要です。普段から利用している場所であれば、いざというときにも安心して避難することができます。そして、こうしたハード・ソフトの総合的なマネジメントの基盤となるのが「地籍調査」だと思います。


香良洲地域での地籍調査説明会

地域の協力が生んだ立ち会い率99％

市長　津市では平成28年から、伊勢湾沿岸部を地籍調査の重点整備区域に設定し、調査を進めており、最初に手がけたのが香良洲地域になります。漁業を中心に発展してきた町で、お隣同士の距離が近く、自治意識が高いエリアで、区長の皆様を中心に地域で声を掛け合っていただき、立ち会い率99％を達成しました。

藤本　立ち会い率99％はすごいですね。香良洲地域の団結力の高さがうかがえます。

布施　これまで地籍調査が進まない理由の一つとして、土地所有者の理解を得ることの難しさが言われてきました。香良洲地域では、防災を自分たちの問題として捉えられたことが成功の鍵であり、素晴らしい事例です。

市長　香良洲地域で高まった地籍調査への機運が、北部の河芸地域などに良い波及効果を生んでいます。

地籍調査で公共事業を円滑に進める

市長　国の一級河川雲出川の整備計画では、約158haの遊水地を整備し、大雨により河川の水位が越流堤の高さを超えた際には、農地に一旦水を貯留することで、流域の人的被害や住宅被害を抑制する計画です。津市では国の事業に先駆け、遊水地約158haを対象に、事業費85００万円を投じて地籍調査を行い、流域治水を進めるための基盤づくりに取り組んでいます。

藤本　雲出川は、流域で著しい浸水被害が発生するおそれがあることから「特定都市河川」に指定されています。このような河川では、河道の整備だけで水害を防ぐことが難しい場合もあるため、流域全体でさまざまな関係者が連携し、被害の軽減を図る「流域治水」の考え方が重要になります。遊水地の整備を進める上でも、土地の位置や境界を正確に把握し、必要な用地取得や地役権の設定を円滑に進めることが欠かせません。こうした公共事業と連携して地籍調査を進めることは、事業の円滑化や早期完成にもつながる有効な手法であり、国土交通省としても重点的に支援しています。

市長　道路事業でも、地籍調査が事業の再開につながった事例があります。一志町波瀬地内における県道一志美杉線のバイパス整備に伴う用地整理を進める中、公図と現状が合わないため、用地買収が進まず事業の進捗に影響が出た事例がありました。そこで津市が地籍調査を実施し、3年間で調査を完了したことで、県の道路事業を再開することができました。この経験を踏まえ、美杉町太郎生地内の国道368号のバイパス整備についても、用地買収に先立ち、令和8年度より津市が地籍調査を進めています。

藤本　地籍調査は災害発生後の早期の復旧・復興だけでなく、社会資本整備やまちづくりを効率的に進める効果があります。国としても早期実施の必要性を感じています。

全国的な課題から考える地籍調査の未来

布施　地籍調査の重要性が社会全体にまだまだ浸透していないと思います。さらに、地方公共団体ごとにいろいろな課題があるということが「国土調査のあり方に関する検討小委員会」でも議論になりました。例えば、地籍調査を実施する担当職員数が1人以下の自治体数が、なんと178自治体もあります。一方、津市では、地籍調査を推進するための基盤整備に着実に取り組み、必要な人員や予算を確保してこられました。さらに、現在もその体制を維持しながら事業の促進を図られており、大変素晴らしい取り組みであると感じています。

市長　ありがとうございます。平成28年に計画を策定してから、人員と予算を充実させ、取り組みを進めています。

藤本　予算について、地籍調査に限らず、近年人件費等の上昇により事業費が増加しています。仮に同額の予算だとしても実施面積が下がるわけですから、地籍調査予算の確保というのが第一の課題です。もう1つはマンパワー不足です。布施教授も言われたとおり、市町村の自治体担当職員数がどんどん減っている中で、マンパワーをどう確保していくか、ノウハウをどう継承していくかというところが大きな課題となっていますが、津市はバランス良く取り組まれていますね。

市長　マンパワーの面では、法務局OBの採用や、公共嘱託登記土地家屋調査士協会との連携を図っています。市民の皆様に費用負担なしで土地の境界を明確にする事業であることを説明し、測量などの際には市の職員も専門家と一緒に出向くことで、安心感を持っていただけるよう努めています。

藤本　国土交通省では、地籍調査を効果的、効率的に進める取り組みを広く展開させるため、令和7年度「ミチセキアワード」という、地籍調査の取り組みを表彰する制度を始めました。津市が初代大賞に選ばれ、令和8年1月28日に表彰させていただきました。


ミチセキアワード授賞式

市長　地籍調査を一生懸命取り組んできたことに、ご評価をいただいたかなと思います。

藤本　津市の取り組みは、地籍調査を災害リスクの高い「重点整備区域」を設定し、国や県や専門家も含めた推進体制を構築されていることが他にはない事例です。こうした取り組みに加え、広報活動も積極的に行われ、多角的、多面的な取り組みが評価をされ、受賞に至りました。

布施　事業を進めるための進捗率だけにとらわれない地域の実態に合わせた事業計画や組織体制を整え、国や県、専門家、住民との連携、そして、市長のリーダーシップ、これらが本当に重要だったのかなと思います。今後、この取り組みが、三重県、東海地方、さらには全国へと広がり、未来の地籍調査へのステップアップにつながっていくことを期待しています。

市長　地籍調査の重要性を市民の皆様にお伝えしながら、取り組みを進めてきました。全国では現在どのような状況なのでしょうか。

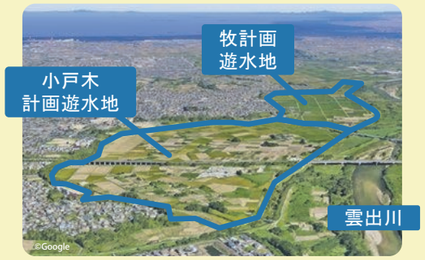
藤本　地籍調査は、昭和26年に国土調査法が制定されてから75年になりますが、全国で進捗率は53％とまだ道半ばの状況です。円滑かつ効率的に進めていくため、国では令和2年に法改正を行い、地方自

地籍調査で公共事業が円滑に

事業を行う前に土地の境界や位置を明確にしておくことで、土地の取得や地役権の設定(必要な土地の利用に関する手続き)がスムーズになり、道路整備や河川整備などの公共事業を円滑に進めることができます。



河川整備



雲出川遊水地整備箇所(小戸木地区・牧地区)

戦後最大となった昭和57年８月洪水と同規模の洪水に対し、流域における浸水被害の軽減を図ります。

遊水地は、大雨で川の水位が上がったときに、川の水を一時的に溜める場所

道路整備


国道368号線(美杉町太郎生地内)

地籍調査により県の整備予定の土地を明確にすることで、その後の県道整備事業の工程の円滑化を図ります。

治体への支援を積極的に行っています。

国では、地籍調査を計画的に進めるため、令和2年度から令和11年度までの「第7次国土調査事業十箇年計画」を定めています。令和6年には中間見直しを行い、残された課題や、今後どのように地籍調査を進めていくべきかについて議論を重ねました。この検討には、布施教授や前葉市長にも委員としてご協力いただいています。

新たな技術で次世代へ確かな地図を残す

市長　この中間見直しではさまざまな議論があったと思います。今後地籍調査をどのように進めていくべきか、布施教授のお考えをお聞かせください。

布施　調査が遅れている都市部や山村部で、いかに効率的に進めていくかが課題になります。そのため、都市部では自動車で走行しながら周辺の三次元データを取得するMMS、山村部ではリモートセンシングなどの新技術を活用することも重要です。国によるモデル事業などを通じて成功事例を積み重ね、ノウハウを共有しながら、調査の効率化につなげていく必要があります。

市長　津市でも、こうした新しい技術を使いながら、「地図を残す」という強い思いで進めていきます。

藤本　正確な地図を作って後世も使えるようにすることは地籍調査の目的だと思っています。国土交通省としても津市の取り組みを一つの先行事例として、広げていきたいと考えています。

市長　十箇年計画もいよいよあと3年となってきました。地籍調査をさらに進めるための新たな取り組みも始まっているそうですね。

藤本　残り3年で地籍調査をしっかり進めていくために、6月に新しく3ケ年加速化施策パッケージを公表しました。調査の迅速化や他事業連携、新技術活用、公益化・共同化、インセンティブの大きな5本の柱を設け、集中的に取り組んでいきます。

市長　大変心強いです。一方、ここまで災害時の復旧において重要だという話もしてきましたが、令和6年の能登半島地震では、地籍調査が完了していた地域でも現況とズレが生じる事例が発生したと伺っています。

藤本　側方流動という土地が水平方向に移動するといった現象が発生し、復興への支障が懸念されました。そこで国や専門家で「土地境界再確定加速化プラン」を策定し、特に被害が大きかった内灘町へは、津市から地籍アドバイザーを派遣いただき、現地での立ち会いなどで大変ご協力をいただいております。

市長　布施教授も現地をご覧になられたと伺いました。

布施　側方流動の影響の大きさを痛感しました。土地の境界を再確定するためには、多くの人手だけでなく、地域の事情を理解し、専門的な知識を持つ地籍アドバイザーのような人材の力が不可欠だと感じました。

市長　災害が起きてから土地の境界を確認することの難しさを考えると、社会のインフラとして平時から地籍調査を進めておくことが重要だと感じます。布施教授、これからの地籍調査について一言お願いします。

布施　地籍調査は、適正な土地利用や管理、円滑な土地取引を支えるだけでなく、都市再生や災害の復旧・復興につながる重要な取り組みです。

土地は皆様の私有財産ではありますが、公共の福祉と切っても切り離せない状況にあります。市長が言われる「地籍調査は社会のインフラ」という考え方を、国全体で共有できると豊かな国づくりにつながるのではないでしょうか。

市長　本日は、さまざまな角度から地籍調査の重要性について貴重なお話をいただき、ありがとうございました。地籍調査が「社会のインフラ」であるとの認識を市民の皆様と共有し、今後も着実に推進していきたいと思います。



地籍調査で未来へ地図を残す



地図に準ずる図面(和紙公図)



地積測量図

正確な地図があると…

くらし		防災	まちづくり
土地の売買	相続	災害時の復旧・復興	公共事業
境界が明確になり、安心して取引ができるように	境界をめぐるトラブルを防ぎ、手続きが円滑に	被災後の土地境界の確認がスムーズに	用地取得が円滑に進み、事業がスムーズに



地籍調査で作られた正確な地図は法務局に備えつけられ、世代を超えて土地の情報を確認できる未来へ残る地図へ

新技術を活用した地籍調査

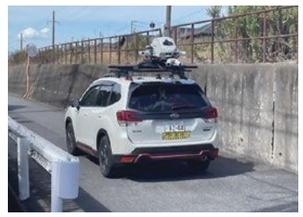
現在の測量方法

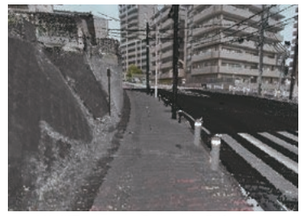
境界の各地点で作業員が測量する必要があり、多くの時間と手間がかかる。



都市部　MMSによる測量（モービルマッピングシステム）

車両に測量機器を搭載し、道路や地形、街並みの撮影や座標の計測を走行しながら行うことができ、従来の手法より効率的に測量することができます。

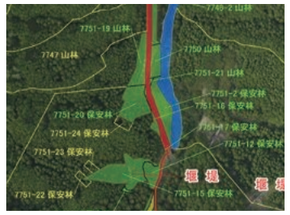

MMSを搭載した自動車による測量


MMSで取得した点群による３Ｄデータ

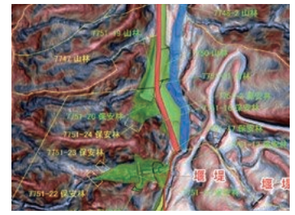
山村部　リモートセンシングデータを活用した調査

航空機やヘリ、ドローンによって遠隔から測量する手法で、これまで斜面など人が行きにくかった場所でも測量することが可能で、現地立ち会いもリモートで行うことが可能に。調査した地籍データを森林境界明確化事業と共有することで森林保全にもつながります。





航空写真を真上から画像にしたもの



地形の凹凸を濃淡で示したもの

子育て応援ナビ

妊婦・親と子の教室

健康づくり課　☎229-3310　FAX229-3346

妊娠中の健康管理や子育てをサポートする教室を開催します。申し込み方法など、詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。

申し込み　11月15日(日)より二次元コードから

教室名	と　き	ところ	内　容	対　象	定員(先着)
マタニティ倶楽部	12月９日(水) 10時～12時	中央保健センター	赤ちゃんの成長、妊娠中の栄養についての講話や絵本の紹介、妊婦同士の交流	妊婦 (パートナーの参加可)	20人程度
離乳食教室(初期)	12月16日(水) 14時～15時	一志保健センター	離乳食スタートの進め方や基本的な調理のポイント、調理体験	離乳食開始頃の乳児の保護者	20人程度 ※初めての人優先
離乳食教室(中期)	12月22日(火) 10時～11時	中央保健センター	７カ月前後からの離乳食の進め方やとりわけ離乳食の紹介	離乳食開始後１カ月頃からの乳児の保護者	

来年度市立認定こども園１号認定園児の二次募集

保育こども園課　☎229-3167　FAX229-3451

定員に満たない市立認定こども園の３～５歳児を募集します。市内全域から申し込み可能です。

定　員　抽選各園数人程度

申し込み　印鑑を持参し、希望園へ

申込期間　11月30日(月)～12月４日(金)

来年度市立幼稚園園児の再募集

学校教育課　☎229-3391　FAX229-3257

定員に満たない市立幼稚園の園児を随時募集しています。募集園など、詳しくは各園または学校教育課へお問い合わせください。

定　員　各園数人～10数人程度

申し込み　直接希望園へ

とんちんかんの楽しい人形劇

こども家庭センター　☎229-3120　FAX229-3451

たるみ子育て交流館で楽しいイベントを開催します。

とき　来年1月30日(土)10時～11時45分

ところ　たるみ子育て交流館地域交流ルーム

内容　人形劇団「とんちんかん」による人形劇や保育士による手遊び、無料健康チェックなど

対象　市内に在住の未就園児とその家族　※きょうだいの参加可

定員　抽選20組

申し込み　二次元コードから

締め切り　12月11日(金)





津市からのお知らせ

NEW TSU ニューツ

11月は児童虐待防止推進月間

こども家庭センター　☎229-3284　FAX229-3451

児童虐待は、こどもの人権を著しく侵害し、その心身の成長や人格形成に重大な影響を与えます。多様な家族形態や社会的背景の中で、家庭が本来の機能を果たせず虐待につながる場合も多く、社会全体で取り組んでいくべき重要な課題となっています。

児童虐待とは

身体的虐待　殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる、首を絞めるなど

性的虐待　こどもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にするなど

ネグレクト　乳幼児を家に残して外出する、食事を与えない、ひどく不潔なままにする、自動車内に放置する、重い病気になっても必要な治療を受けさせないなど

心理的虐待　言葉による脅し、無視、拒否的な態度、きょうだい間での差別的扱い、こどもの目の前で家族に暴力行為や虐待行為を行うなど

児童虐待を防ぐために

児童虐待を受けたと思われるこどもを発見した場合は、速やかに児童相談所やこども家庭センター、各総合支所市民福祉課(福祉課)へ連絡してください。児童相談所虐待対応ダイヤル(☎189(イチハヤク))へ連絡すると、近くの児童相談所につながります。

市では通告を受けると、関係機関と連携して情報の収集・支援方法を検討し、家庭訪問をするなどの支援を行います。虐待の危険性が高い場合は、こどもを児童相談所で一時的に保護するなど、児童相談所や警察署などと連携して対応します。

第21回津市美術展覧会を開催します

文化振興課　☎229-3250　FAX229-3344

各部門の入選以上の作品と、審査員の作品を展示します。優れた作品の数々をぜひご鑑賞ください。

と　き　11月21日(土)～29日(日)９時～17時　※24日(火)は休館日、29日(日)は16時30分まで

ところ　久居アルスプラザ

部　門　日本画、洋画、彫刻、工芸、写真、書

審査会　11月16日(月)

表彰式　11月29日(日)13時～

講評会　11月29日(日)15時～



あなたが選ぶ～第21回市展賞～

皆さんの投票で、第21回市展賞を決定します。部門ごとに一番お気に入りの作品に投票してください。投票した人の中から抽選で20人に図書券(1,000円分)をプレゼントします。

なお、市展賞の受賞者には、賞状と賞金１万円(各部門１人、同票の場合は分割)を贈呈します。

対　象　審査員の作品以外の全ての展示作品

投票日　11月21日(土)～23日(月・祝)

投票方法　会場で配布する投票用紙で投票

大河ドラマ『豊臣兄弟！』パブリックビューイング in 三重・津

市民交流課　☎229-3146　FAX227-8070

ＮＨＫ津放送局と津市では、大河ドラマ『豊臣兄弟！』のパブリックビューイングを開催します。
津市ゆかりの武将・藤堂高虎を演じる佳久創さんと、秀長の妹・あさひを演じる倉沢杏菜さんをお招きし、来場者の皆さんとともに、12月13日放送回をご覧いただきます。放送の前後では、ゲストのお二人とともに、ドラマの名場面や撮影時の思い出を振り返ります。ぜひ、ご応募ください。

と　き　12月13日(日)11時45分～14時
ところ　久居アルスプラザときの風ホール
申し込み　11月１日(日)～23日(月・祝)に
ＮＨＫ津放送局ホームページから
問い合わせ　ＮＨＫ津放送局(☎229-3000)

NHK津放送局
ホームページ


藤堂高虎役
佳久 創(俳優)


あさひ役
倉沢 杏菜(俳優)

大河ドラマ『豊臣兄弟！』
NHK 総合／毎週日曜 午後8時 ほか／主演：仲野太賀

公式サイト

令和８年は高虎イヤー year



津藩祖 藤堂高虎公 ゆかりの地

生涯学習課　☎229-3251　FAX229-3257

築城の名手とされる藤堂高虎公は、慶長13(1608)年に伊予国(現在の愛媛県)今治から伊賀国・伊勢国に転封(てんぽう)となり、丹波篠山城や大坂城の築城に関わりながら、津城や城下町の整備に力を入れました。市内各所に残る高虎公ゆかりの地の一部をご紹介します。

観音寺（大門）



観音寺は津城跡からみて鬼門の方角(北東)にあたり、高虎公は関ケ原の合戦に伴う安濃津の戦いで焼失した観音寺を再建し、藤堂家の祈願所としました。昭和20年の空襲で当時の建物は焼失しましたが、観音堂の正面には高虎公が寄進した銅灯籠が残っています。

津城跡（丸之内）



高虎公は伊賀・伊勢に入府すると、慶長16(1611)年から津城の大改修を行いました。現在、お城公園として親しまれる津城跡は、平成29年に日本城郭協会の「続日本100名城」に選定されています。隣接する高山神社には高虎公が祭神としてまつられています。

藤堂家墓地（寿町）



寒松院墓地には、高虎公をはじめ、津藩ゆかりの歴代藩主や関係者の墓が並んでいます。寛永７(1630)年に亡くなった高虎公は、東京の上野にある寒松院の墓地に葬られましたが、各地に供養碑や墓所があり、津の寒松院もその一つです。歴代の藩主の中には、津の藤堂家墓地に埋葬されている例もあります。

四天王寺（栄町）



四天王寺境内には、高虎公の正室であった久芳夫人(きゅうほう)の墓所があります。久芳夫人は但馬国(現在の兵庫県北部)出身で、天正９(1581)年に高虎公と結婚しました。久芳夫人が亡くなると、悲しんだ高虎公は四天王寺に墓所を設け、津城内で夫人が生活していた建物を寺に移築し、弔ったと伝わります。



秋の火災予防運動

予防課　☎254-0356　FAX256-7755

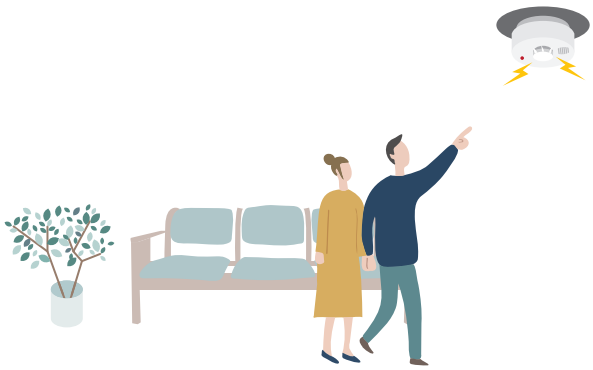
11月９日(月)～15日(日)の７日間、全国一斉に秋の火災予防運動が行われます。冬は空気が乾燥し火災が発生しやすくなる季節です。火災から尊い命と財産を守るため、一人一人が火災予防に努めましょう。

住宅用火災警報器の設置は義務

住宅用火災警報器は、平成20年から津市火災予防条例で全ての住宅に設置が義務化されています。電池切れなどで機能しなくなることもあるため、定期的な点検や取り替えなど、維持管理も義務化されています。

住宅用火災警報器の効果

設置することで、素早い初期消火や早期避難につながります。設置している住宅は、設置していない住宅と比べて、死者数が半減するほか、焼損面積や損害額も大幅に減少します。住宅用火災警報器を設置して、火災による被害を最小限に抑えましょう。



地震による電気火災対策

地震を感知して自動的にブレーカーを落とす感震ブレーカーは、地震による電気火災への対策として有効です。配線や家電からの出火、停電復旧後の通電火災の防止に役立ちます。

たき火などによる枯草火災

たき火などの屋外焼却行為が原因で、周囲の枯草等に燃え移り、延焼拡大する火災が増えています。特に空気の乾燥や強風などの気象条件が重なると、急激に燃え広がり、周囲の建物や山林などに延焼するなど、火災が大規模化します。

屋外で火を取り扱うときの注意事項

- 風が強い日や空気が乾燥した日は、たき火をしないようにする
- 水バケツなど、すぐに消火できる準備をする
- たき火中は、絶対にその場を離れない
- 帰宅前に、確実に消火できているか再確認する

津市総合防災訓練



今年度の訓練は、美里グラウンド、みさとの丘学園を会場に実施します。美里地域の皆さんをはじめ、自主防災組織、民間企業、医療機関、防災関係機関などが連携、協力しながら、南海トラフ地震を想定した訓練を行います。防災への知識を深め、万が一の災害に備えるために、ぜひご参加ください。

当日は、会場周辺において、ヘリコプターやサイレンの音、道路の混雑などでご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いします。また、お車でお越しになる場合は、乗り合わせでのご来場にご協力をお願いします。

とき・内容　11月8日(日)

- **8時～9時**：美里地域住民等を対象とした避難訓練
- **9時～11時**：実動訓練、初期消火体験や煙体験などの体験コーナー、防災関連用品の紹介、災害時に現場で活躍する車両の展示など

ところ　美里グラウンド、みさとの丘学園





昨年の様子



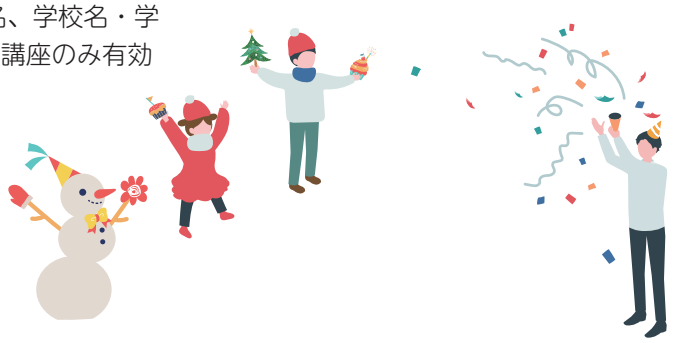
防災室　☎229-3104　FAX223-6247

チャレンジ！冬休み子ども体験講座

講座名	と　き	対象(市内に在住・在学の人)	定員(抽選)	費　用	ところ・申込先
親子フラワーアレンジメント教室	12月13日(日) 9時30分～ 11時30分	小学生と保護者	10組	1,800円	片田公民館 〒514-0082 片田井戸町17-2 FAX237-1513
ミニツリーを作ろう！ 親子フラワーアレンジメント教室	12月20日(日) 9時30分～11時	小学生と保護者	10組	1,800円	橋北公民館 〒514-0009 羽所町700 アスト津4階 227-1738　FAX222-2526
クリスマス こどもフラワーアレンジ教室	12月20日(日) 13時30分～ 15時30分	小学生	10人	1,500円	白塚公民館 〒514-0101 白塚町5205 FAX232-3043
オリジナルのお皿をつくろう ポーセリング教室	12月19日(土) 13時30分～ 15時30分	小学3～6年生	10人	1,300円	中央公民館 〒514-0027 大門7-15 津センターパレス2階 228-2618　FAX229-5150
クリスマス デコレーションカップケーキづくり	12月20日(日) 10時～12時	小学4～6年生	12人	1,500円	

申し込み　市ウェブサイトから、または直接窓口(返信用はがきを持参)、往復はがきで、希望の講座名、住所、参加者全員の氏名、学校名・学年、電話番号を各申込先へ　※1通につき1人(1組)1講座のみ有効

締め切り　11月19日(木)必着



令和9年度市民活動推進事業補助金

地域連携課　229-3110　FAX229-3366

地域の課題解決や活性化などを目的とする公益的な活動に自主的に取り組む市民活動団体を対象に、自立した活動への初期支援として、令和9年度に実施する事業経費の一部を補助します。詳しくは募集要領または市ウェブサイトをご覧ください。

交付金額　交付対象経費の合計額×補助率(**初年度**…3分の2、**2年度**…2分の1、**3年度**…3分の1)
※交付上限額20万円、100円未満切り捨て

事業実施期間　令和9年4月1日(木)～令和10年3月31日(金)

対　象

- 構成員が5人以上で、市内に主な活動拠点がある団体(過去に3回以上、当該補助金を交付された団体を除く)
- 交付対象初年度において事業開始から3年以内の新規事業　など

選考方法　来年3月20日(土)9時30分から開催の市民セレクション(公開審査会)で行うプレゼンテーションを参考に予算の範囲内で選考します。

申し込み　提案書に必要事項を記入し、直接窓口または郵送、ファクス、Eメールで地域連携課(〒514-8611　住所不要、229-3110@city.tsu.lg.jp)へ　※提案書は市ウェブサイトから、または地域連携課、各総合支所地域振興課(久居総合支所は生活課)で配布。応募を考えている団体は、事前に地域連携課へご連絡ください。

申込期間　1月13日(水)～2月12日(金)　※必着

事前説明会

と　き　1月7日(木)18時～

ところ　市本庁舎地下1階01会議室

申し込み　直接窓口または電話で地域連携課へ

締め切り　1月5日(火)

小中学生向け プログラミング講座

大学総務課　232-2341　FAX232-9647



こども向けプログラミング言語「Scratch」を用いた初心者向けの講座です。プログラミングを体験しながら、その楽しさや仕組みに触れてみませんか。初めての人もお気軽にご参加ください。

と　き　12月６日(日)９時30分～12時
ところ　三重短期大学校舎棟２階情報処理演習室
講　師　笠浩一朗(りゅう)さん(同短期大学生活科学科准教授)
対　象　簡単なマウス操作ができる小学４年生～中学２年生　※講座前後に保護者の立ち会いが必要
定　員　抽選10人
申し込み　二次元コードから
締め切り　11月20日(金)



わんぱく学校

久居教育事務所　255-8861　FAX256-3931

秋・冬もわんぱく学校の楽しい体験教室に参加しませんか。この機会に知りたいこと、やってみたいことにチャレンジしよう！

教室名・内容	と　き	ところ	費　用	対　象
消しゴムはんこ教室～年賀状を作ろう～	11月28日(土) ９時30分～11時30分	久居公民館 ２階 大会議室２	500円	小学生と保護者
化石発掘体験教室	12月６日(日) ９時30分～15時	美里地域		
ドローン体験教室	12月19日(土) 13時30分～16時	久居公民館 ３階 大会議室３	300円	小学４～６年生と保護者

定　員　抽選各10組
申し込み　二次元コードから、または直接久居公民館窓口(返信用はがきを持参)へ　※１通につき１組有効
締め切り　11月12日(木)

津市二十歳のつどい

二十歳を迎える皆さんをお祝いする「二十歳のつどい」を開催します。皆さんで楽しい時間を過ごし、思い出に残る一日にしませんか。内容など、詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。

と　き　来年１月10日(日)13時30分～14時30分　※12時30分から受け付け開始
ところ　日硝ハイウエーアリーナ
対　象　平成18年４月２日～平成19年４月１日生まれの人

注意事項
- 案内状は11月１日現在で津市に住民登録のある人に12月上旬ごろ送付します
- 就職や進学などにより津市に住民登録していない人も参加可能です
- 会場へのアルコール類の持ち込みや飲酒者の来場はお断りします



前回の様子

生涯学習課　225-7172　FAX228-4756

久居樹木 ウォッチング講座

久居公民館　256-3931　FAX256-3931

バスに乗って、夏見廃寺など名張市周辺の巨木や銘木を訪ねます。樹形や樹皮など、木によって異なる個性や表情を楽しみながら、樹木の魅力と奥深さに触れてみませんか。初めての人もお気軽にご参加ください。

と　き　11月17日(火)９時～16時
集合場所　久居公民館
対　象　市内に在住・在勤・在学の人
定　員　抽選20人
費　用　1,000円　※入館料等別途必要
持ち物　タオル、飲み物　※動きやすい服装、履き慣れた靴でご参加ください
申し込み　二次元コードから、または直接窓口(返信用はがきを持参)へ　※１通につき１人有効
締め切り　11月10日(火)必着



プラネタリウム クリスマス☆パーティー

中央公民館　☎228-2618　FAX229-5150

クリスマスソングを聴きながら星空や宇宙を楽しむプログラム「ミュージック　プラネタリウム　クリスマス☆パーティー」を開催します。解説員たちの、楽しいトークと共にお楽しみください。

と　き　12月25日(金)①14時～15時 ②18時～19時

ところ　岡三デジタルドームシアター神楽洞夢(かぐらどうむ)(中央)

対　象　市内に在住・在勤・在学の４歳以上　※小学３年生以下は保護者同伴。②は中学生以下を含む組を優先(小学生同士の申し込みは不可)。

定　員　抽選各35組70人

申し込み　二次元コードから、または直接窓口(返信用はがきを持参)、往復はがきでイベント名、希望時間、参加者２人の住所・氏名・年齢、電話番号、一番好きなクリスマスソングを中央公民館(〒514-0027　大門7-15 津センターパレス２階)へ
※１通につき１組有効

締め切り　11月24日(火)必着



パソコン・スマホのインターネット活用講座

中央公民館　☎228-2618　FAX229-5150

パソコンやスマートフォンで情報を上手に調べる方法を学ぶ講座を開催します。検索エンジンやアプリの活用、写真から検索できるツールの使い方、二次元コードの読み取りなど、便利な調べ方はさまざまです。検索方法を身に付けて日常生活に役立てましょう。また、インターネット利用時の注意点も学べます。

と　き　11月21日(土)、12月５日(土)(全２回)
午前コース…10時～12時
午後コース…13時～15時
※各コース同内容、２回とも同じ時間での受講

ところ　中央公民館情報研修室

対　象　市内に在住・在勤・在学の60歳以上

定　員　抽選各20人

費　用　500円(教材費)

持ち物　スマートフォン(持っている人のみ)

申し込み　二次元コードから、または直接窓口(返信用はがきを持参)へ　※１通につき１人有効

締め切り　11月12日(木)必着

無料相談の窓口一覧

地域連携課　☎229-3105　FAX229-3366

法的な困りごとや、人権、交通事故、犯罪被害など、各分野の無料相談窓口と毎月の相談日を市ウェブサイトでご案内しています。

無料相談窓口(一部抜粋)

内　容	相談日	問い合わせ
消費生活相談	平日９時～12時、13時～16時(受け付けは15時まで)	津市消費生活センター ☎229-3313
こども家庭相談	平日８時45分～16時	こども家庭センター ☎229-7830
女性相談	平日９時～16時	女性相談室 ☎229-3400
外国人住民向けの相談	平日８時45分～16時	市民交流課 ☎229-3146
産業カウンセラーによるメンタルヘルス相談(要予約)	第２金曜日、第４水曜日18時～20時	商業振興労政課 ☎229-3114

素晴らしいボードゲームの世界入門編

久居公民館　☎256-3931　FAX256-3931

ボードゲームには、運やひらめき、戦略など、さまざまな楽しさが詰まっています。多彩なボードゲームを実際に体験し、その魅力や奥深さに触れてみませんか。初めての人もお気軽にご参加ください。

と　き　11月18日(水)・25日(水)19時～21時(全２回)

ところ　久居公民館２階大会議室２

対　象　市内に在住・在勤・在学の人

定　員　抽選20人

費　用　600円

申し込み　二次元コードから、または直接窓口(返信用はがきを持参)へ　※１通につき１人有効

締め切り　11月11日(水)必着



空き家に関する補助制度

都市政策課　☎229-3178　FAX229-3336

市内の空き家を購入して定住する人を対象に、補助制度を設けています。空き家情報バンクなどで物件を見つけて、ぜひご活用ください。

補助内容	対　象	条　件
空き家の購入費(最大150万円)	市外から移住する子育て世帯	耐震基準を満たす空き家、10年以上定住するなど
空き家の改修費の３分の１(上限100万円)	市外からの移住者等	
家財道具処分費の２分の１(上限５万円)	空き家情報バンク登録物件の購入者等	空き家情報バンクで売買契約が成約した空き家、５年以上活用するなど

※購入費補助は他の補助と併用可能





移住補助金・就職奨励金のご活用を

商業振興労政課　☎229-3114　FAX229-3335

次の条件を満たす人が津市に移住や就職をした場合に補助金などを交付します。ご家族やお知り合いに、ぜひご紹介ください。詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。

■移住支援補助金

東京圏からの移住者向けに移住支援補助金を交付しています。県が運営する就労マッチングサイトに掲載の求人情報により就職、テレワーク移住等で単身60万円、世帯100万円(18歳未満帯同者１人につき30万円加算)。

申請期限　津市に転入してから１年間

■ふるさと就職活動応援奨励金

県外に住む津市出身者の就職活動を応援します。市内で行われる市内に本社・本店がある企業の説明会や面接試験にかかる交通費用の一部を交付(3,000円～３万円)。

申請期限　就職活動を行ってから１年間

■ふるさと就職新生活応援奨励金

市外にお住まいの人で、市内に本社・本店がある企業への就職が決定し転入した場合は、新生活費用として５万円を支給します。

申請期限　内定を受けてから１年間

※予算が無くなり次第受け付け終了

コミュニティ助成事業（宝くじ助成金）で整備しました

コミュニティ助成事業(宝くじ助成金)は、自治総合センターが宝くじの受託事業収入を財源とし、社会貢献広報事業として地域コミュニティ活動を推進し、その健全な発展を図るために行っているものです。

津西ハイタウン自治会では、この助成金を活用し、地域のコミュニティ活動の促進を図るために、机や椅子、車椅子用のスロープ、草刈り機などを整備しました。

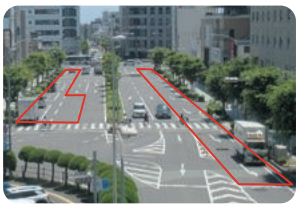


地域連携課　☎229-3110　FAX229-3366

道路空間を活用した社会実験

建設政策課　☎229-3194　FAX229-3345

津駅東口通り(県道津停車場線)の道路空間を活用した社会実験を実施します。



社会実験の実施予定エリア

期間中は、歩道を広げ、いすやテーブルなどを設置して、誰もが気軽にくつろげる「憩いの空間」を創出します。散歩の途中やちょっとした休憩、近くのお店でテイクアウトした食事を楽しむなど、自由に活用ください。

12月には、引き続き栄町公園(津駅東口通り南側)でもイルミネーションに合わせて社会実験の実施を予定しています。

実施期間　11月15日(日)～29日(日)

問い合わせ　県道路企画課(☎224-2739)または建設政策課へ



民間賃貸住宅相談会

都市政策課
☎229-3178　FAX229-3336

住宅の確保に配慮が必要な人の相談会を開催します。詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。

時11月28日(土)10時30分～15時30分(時間予約制)
所津リージョンプラザ２階第３会議室
対高齢者、障がい者、外国人、子育て世帯など
申11月27日(金)までに直接窓口または電話で、都市政策課または県住宅政策課(☎224-2720)へ

空き家の譲渡所得3,000万円特別控除

環境保全課
☎229-3398　FAX229-3354

相続人が、相続した空き家(昭和56年５月31日以前に建築された家屋、耐震性のない場合は耐震リフォームをしたものに限る)または空き家の除却・解体後の敷地を、相続日から起算して３年を経過する日の属する年の12月31日までの間に譲渡した場合、譲渡所得から3,000万円の特別控除を受けることができます。申請方法など、詳しくは環境保全課へお問い合わせください。

司法書士による相談

地域連携課
☎229-3105　FAX229-3366

時12月18日(金)13時30分～16時30分
所市本庁舎
内相続(相続税を除く)、登記、裁判手続き、多重債務、金銭問題、後見制度などに関する相談
定抽選８人
申二次元コードから、または電話で地域連携課へ
締11月30日(月)

介護保険料納付済額のお知らせ

介護保険課
☎229-3149　FAX229-3334

65歳以上の人に、令和８年中の介護保険料納付済額と納付予定額を記載した「介護保険料納付済額のお知らせ」を11月25日(水)に発送します。介護保険料の納付額は、所得税・市県民税の社会保険料控除の対象となりますので、確定申告などに活用してください。

土地・家屋の現所有者申告書の提出

資産税課
☎229-3132　FAX229-3331

津市に固定資産(土地・家屋)を所有している人が亡くなった場合は、納税通知書を現所有者(相続人等)の代表者に送付するために「現所有者申告書」の提出をお願いしています。ただし、年内に相続登記が完了する場合などは不要です。詳しくは資産税課へお問い合わせください。

取り壊し家屋の届け出

資産税課
☎229-3132　FAX229-3331

固定資産税は、毎年１月１日時点で市内に土地や家屋などを所有している人に課税されます。

家屋を取り壊した場合は、速やかに資産税課または同課分室(☎255-8826)、各総合支所市民福祉課へ届け出てください。

図書館へ行こう！

図書館文学講座「人、我を知らずとも～悲運の幕臣、小栗忠順(ただまさ)～」

大隈重信に「明治の近代化は、ほとんど小栗の構想を模倣したに過ぎない」と言わしめた小栗忠順。今回の講座では、三重短期大学名誉教授の竹添敦子さんを講師に迎え、幕臣であったがゆえに歴史の陰に隠れた小栗忠順を中心に、幕末から維新に至る時代を、多くの俊英たちの青春群像という切り口で読み解きます。

時12月20日(日)14時～15時30分
所久居ふるさと文学館２階視聴覚室
定先着30人
申11月27日(金)より直接窓口または電話で同文学館(〒254-0011)へ

市図書館HP



津市図書館司書おすすめの本

ジブリの食卓　崖の上のポニョ
主婦の友社：編集・出版



スタジオジブリが監修した、作品に登場する食べ物や作品世界からイメージしたオリジナルレシピを紹介しています。スーパーで買える身近な材料で作れるレシピで、こどもと大人が一緒に作れるように写真とともに分かりやすく解説したレシピ絵本です。ぜひ親子で作ってみてください。

津図書館　☎229-3321　FAX229-1458

パブリックコメント 空き地の適正管理条例

環境保全課
☎229-3398　FAX229-3354

津市空き地の適正管理に関する条例案に対するパブリックコメントを募集します。

条例案は、11月16日(月)～12月15日(火)に環境保全課または総務課情報公開室、各総合支所地域振興課、市ウェブサイトで閲覧できます。

ご意見は、12月15日(火)必着で直接窓口または郵送、ファクス、Eメールで環境保全課(〒514-8611 住所不要、✉229-3140@city.tsu.lg.jp)へ提出してください。

自然の物を生かして クリスマス工作会

環境学習センター
☎237-1185　FAX237-5385

時 12月６日(日)９時30分～12時、13時30分～16時
所 環境学習センター
対 市内に在住・在学の小学生と保護者
定 抽選各４組12人程度(１組３人まで)　※当選者には11月28日(土)午前に連絡
持 飾り付け用のリボンやテープなど
申 二次元コードから、または電話、ファクスで同センターへ　※月曜日休館
締 11月20日(金)

便利なごみ分別 アプリを使いましょう

環境政策課
☎229-3258　FAX229-3354

津市では、ごみの分別区分や収集日が簡単に分かる、ごみ分別アプリ「さんあ～る」を配信しています。手軽に操作できますので、ぜひご利用ください。

主な機能は、ごみカレンダーや分別帳、便利帳、ごみ出し日通知機能などです。スマートフォンでアプリをインストールし、地区を登録してご利用ください。日本語を含む７つの言語に対応しています。

津の未来のために、今できること

脱炭素コラム

環境政策課　☎229-3212　FAX229-3354

LED照明への切り替え

地域脱炭素プラットフォーム

20 LED照明への切り替え

蛍光灯からLED照明への切り替えはお済みですか。水俣条約締約国会議の決定を受け、水銀使用製品である蛍光灯は、令和９年末までに製造と輸出入が禁止されます。そのため、計画的にLED照明への切り替えが必要です。

LED照明は蛍光灯よりも電力消費が少なく、長期間交換の必要がないため、日々の電気代や交換の手間を大幅に削減することができます。また、二酸化炭素(CO_2)排出量も削減できるため、脱炭素に貢献できます。

水銀を使用している蛍光灯を処分する際は、なるべく蛍光灯が入っていた箱に入れて「危険ごみ」の日に出してください。なお、規制開始後も蛍光灯を使用したり、在庫を売買することは可能です。

わたしたちの脱炭素アクション



川口真凛さん

<広 告>



市税収入の一部に寄与することを目的に、広告を掲載しています。なお、掲載している広告内容については津市が保証しているものではありません。

美杉 人権を考えるつどい

美杉教育事務所
☎272-8091 FAX272-1119

時12月６日(日)13時～15時30分
所美杉総合文化センター美杉の郷ホール
内小中学生の人権作文発表、梅ケ広教育集会所中学生学習会の発表、田中一歩さん・近藤孝子さん(にじいろi-Ru(アイル))による講演「じぶん、まる！じぶんでいいよ。ひとりじゃないよ。～性の多様性から『じぶん』について考える～」

上級救命講習

消防救急課
☎254-1600 FAX254-1607

いざというときに備えて応急手当を学びませんか。
時12月13日(日)９時～18時
所久居消防署
内人工呼吸、胸骨圧迫(心臓マッサージ)、AEDの使い方、止血法、傷病者管理法、副子(そえこ)固定法など
定先着20人
申11月９日(月)～20日(金)に電話で消防救急課へ

11月15日は家族の日

こども家庭センター
☎229-3284 FAX229-3451

11月の第３日曜日は「家族の日」、その前後１週間は「家族の週間」です。こどもや家庭を社会全体で支える大切さについて、理解を深めてもらう期間として定められています。

この機会に、家族や地域のこと、こどもを育てていく大切さについて考えたり、家族の時間を持ち、話し合ったりしてみましょう。

11月９日は119番の日

通信指令課
☎254-0358 FAX256-4100

火災や救急などの緊急通報は、119番です。市ウェブサイトのお問い合わせフォームから緊急通報はできません。

また、出動中の火事・救助等の発生地域や状況などは、自動音声(☎224-1881)で案内しています。



令和８年第４回津市議会定例会

議事課
☎229-3222 FAX229-3337

時**本会議**…11月24日(火)、12月１日(火)～４日(金)・18日(金)
常任委員会…12月８日(火)建設水道、９日(水)教育厚生、10日(木)経済環境、11日(金)総務財政
いずれも10時～
所津市議会議場または委員会室
※詳しくは津市議会ホームページをご覧ください

最低賃金が改定されました

商業振興労政課
☎229-3114 FAX229-3335

三重県の最低賃金が、10月１日から時間額1,143円になりました。

なお、特定の産業に該当する事業場で働く労働者には、特定(産業別)最低賃金が適用されます。

中小企業への賃金引き上げ支援策としての助成金制度があります。詳しくは三重労働局賃金室(☎226-2108)へお問い合わせください。

市ホームページのバナー広告を募集

広報課
☎229-3111 FAX229-3339

市ホームページに掲載するバナー広告を募集しています。

申し込み方法など、詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。

¥月額２万円／枠

「広報つ！」の広告を募集

広報課
☎229-3111 FAX229-3339

¥６万円／枠
申申込書に広告案を添付して、直接窓口または郵送で、広報課(〒514-8611 住所不要)へ　※二次元コードからも可能です
締12月８日(火)

家庭用はかりの無料検査

市民交流課
☎229-3252 FAX227-8070

11月は計量強調月間です。家庭で使われている体重計やキッチンスケールに誤差が生じていないかを検査してみませんか。
時11月６日(金)14時～16時
所市本庁舎１階ロビー



毎月約12万部発行
広報つ！
令和９年４月号～令和10年３月号
広告募集！
お店・会社のPRにぜひご活用ください！
詳しくは市ウェブサイトへ ▶

こどもたちの学習成果を展示

教育研究支援課
☎229-3528　FAX229-3017

津市の小中学生の図画工作・美術作品を展示します。

中地区(津)

時 12月５日(土)・６日(日)９時～16時30分

所 津リージョンプラザ３階生活文化情報センター

南地区(久居・香良洲・一志・白山・美杉)

時 12月５日(土)９時～17時、６日(日)９時～15時

所 久居総合福祉会館３階

人権を考える市民のつどい

白山総合支所地域振興課
☎262-7026　FAX262-5638

時 12月12日(土)13時30分～16時

所 白山総合文化センターしらさぎホール

内 **第１部**…人権作品の表彰・発表
第２部…佐野有美さん(四肢欠損の講演活動家)による講演「障がいを持った体に生まれて～先入観をなくし、差別や偏見のない社会に向けて～」
※手話通訳、託児あり

定 595人

人権を考える芸濃地域の集い

芸濃総合支所地域振興課
☎266-2510　FAX266-2522

時 12月５日(土)13時30分～15時40分

所 芸濃総合文化センター２階大研修室

内 **第１部**…人権講演会：切磋亭琢磨(せっさてい たくま)さん(落語家)による講演「そのまんまのあなたで、ええんやに～同和問題と出会い、落語で笑い、気づかされて～」
第２部…人権標語・ポスター入賞者表彰式
※手話通訳あり

定 100人

津の文化薫る催し物のご案内

市内の文化施設では、舞台や音楽イベント、展示など、さまざまな催しが開催されています。スケジュールをチェックして、ぜひお出かけください。

催し物一覧

文化振興課 ☎229-3250 FAX229-3344

津市公式LINEとお友だちになろう！

広報課
☎229-3111　FAX229-3339

津市公式LINEでは、次のような市からのお知らせや、役立つ情報をお届けしています。

- 災害・防災情報(避難情報など)
- 子育て情報
- 健康づくりに関するお知らせ
- イベントや講座
- 市内でのロケ情報　など

欲しい情報を選んで受け取ることができます。二次元コードから、ぜひご登録ください。

楽しく作ろう♪ガーデニング講習会

都市政策課
☎229-3290　FAX229-3336

講習会名	とき(12月)	費　用
新春を迎える寄せ植え	12日(土) 10時30分～、 13時30分～	各2,000円
正月用ミニハボタンの寄せ植え	20日(日) 10時30分～、 13時30分～	各1,000円

所 津リージョンプラザ

定 抽選各20人

申 11月18日(水)までに電話またはEメールで住所、氏名、電話番号、希望日時を都市政策課(✉229-3177@city.tsu.lg.jp)へ

ENJOY MOVING YOUR BODY

スポーツ通信

スポーツ振興課
☎229-3254　FAX229-3247

三重県誕生150周年記念 美し国三重市町対抗駅伝 津市代表選手選考会

本選考会の記録は、来年２月21日(日)開催の同駅伝の代表選手選考の参考となります。

時 11月21日(土)10時～　※雨天時は11月22日(日)

所 三重大学陸上競技場

申 所定の申込用紙に必要事項を記入し、郵送またはファクスでスポーツ振興課(〒514-0056　北河路町19-1　メッセウイングNHW２階)へ

締 11月13日(金)必着

対　象	種　目
小学５・６年生女子	1,000m
小学５・６年生男子	1,500m
中学生女子	2,000m
中学生男子	3,000m
高校生女子	
高校生男子	5,000m

スポーツ施設一般公開

大会・教室一覧

SPORTS

健康づくりインフォメーション

健康づくり課　☎229-3310　FAX229-3346

こころとからだの健康相談

ご自身、ご家族の身体やこころの悩み、健康維持増進に関することなど専門職にお気軽にご相談ください。

こころの健康相談

と　き	ところ	相談員	定　員	申し込み
11月19日(木) 14時～15時	久居保健センター	精神科医師	先着 2人	11月12日(木)より二次元コードから

健康・栄養相談

と　き	ところ	定　員	申し込み
11月17日(火) 9時30分～11時	久居保健センター	先着 3人	二次元コードから

感染症にかからない・うつさないために

全国的にインフルエンザなどの急性呼吸器感染症が増えています。感染症予防の基本は、日頃からの「手洗い」や「咳エチケット」などです。

せっけんで30秒以上のこまめな手洗いを心がけ、咳やくしゃみがあるときはマスクや袖で口鼻を覆う、換気、ワクチンの接種や人が集まる場所に出かけるときはマスクの着用をしましょう。

発熱や咳など、かぜ症状が続くときは、医療機関に相談の上、早めに受診しましょう。



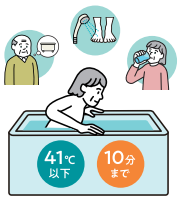
11月15日は「世界早産児デー」です

早産児とは、妊娠37週未満で生まれた赤ちゃんのことで、世界では10人に１人が早産で生まれています。世界早産児デーは、早産における課題や負担に対する意識を高めるために制定された国際デーです。

15日は、お城公園にある模擬櫓（もぎやぐら）や石垣周辺を17時から21時まで、世界早産児デーのシンボルカラーである紫色にライトアップします。この機会にぜひご覧ください。

ヒートショックに気を付けよう

ヒートショックとは、急な温度変化で血圧が変動し、失神や心筋梗塞、脳卒中など体調に異常を来すことをいいます。高齢者や高血圧の人は特に注意が必要です。予防するためには、入浴前に脱衣所や浴室を暖め、湯温は41度以下、入浴は10分までを目安にしましょう。また、入浴前後の水分補給や、家族への声かけも大切です。



Tips for good health

お口の健康を守るために 歯周病を予防しましょう

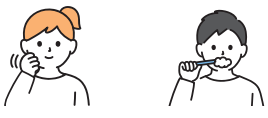
歯周病は歯を失う主な原因です。自覚症状がほとんどないまま進行し、歯を支える骨を溶かすほか、糖尿病など全身の健康にも影響します。

予防には、毎日の丁寧な歯みがきと、歯科医療機関での定期的な健診が大切です。

津市では、年度末時点で20歳・30歳・40歳・50歳・60歳・70歳の人を対象に、歯周病検診を無料で実施しています。この機会に受診し、歯周病や虫歯の予防に役立てましょう。

その症状、歯周病かもしれません

- 歯みがきのときに出血する
- 硬いものが噛みにくい
- 口臭が気になる
- 歯肉がときどき腫れる
- 歯と歯の間に隙間ができた
- 歯がグラグラする



Pick up!
イベント&スポット

津市 イベントカレンダー

EVENT

つながる ひろがる みんなの「だ津たんそ（脱炭素）」
～子どもたちの未来のために～

つ・環境フェスタ


お絵描き体験


舞台コーナー

11.14（土）10:00-15:00
メッセウイングNHW

環境政策課　☎229-3139　FAX229-3354

県内最大級の総合環境イベント「つ・環境フェスタ」を開催します。エコバッグ・マイ箸をご持参の上、ぜひ遊びに来てください。

内　容

- **展示コーナー**…エコカー、市内団体・事業者等の環境と脱炭素への取り組み、市内の幼稚園や小中学校の環境学習など
- **体験コーナー**…ごみ収集車お絵かき体験など
- **緑と花のコーナー**…フラワーアレンジ体験や観葉植物販売など
- **舞台コーナー**…環境に関する発表、クイズ大会、スタンプラリー抽選会、環境功労者表彰、特別感謝状贈呈など
- **フリーマーケットコーナー**…手作り品やリサイクル品などの販売
- **地産地消・飲食コーナー**…地元食材を用いた飲食物、果物・お茶などの地元食材や加工品等の販売



EVENT

11.7（土）同日開催

街は劇場、通りはステージ

津市合併20周年

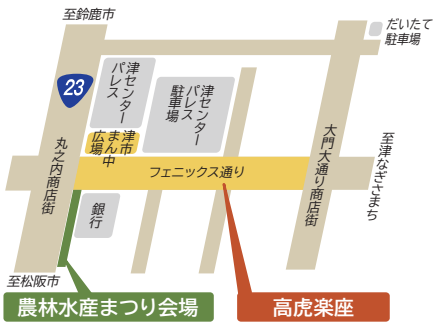
第64回高虎楽座

11.7（土）10:00-15:30
フェニックス通り、津市まん中広場　※荒天中止

商業振興労政課　☎229-3169　FAX229-3335

初代津藩主・藤堂高虎公の功績をたたえ、津市の伝統文化の保存や商業振興、中心市街地の活性化を目的に高虎楽座を開催。楽しい催しが盛りだくさんです！

- 太鼓演奏やこども唐人などのステージでにぎわう「高虎座」
- 地元物産品の販売
- 衣料品や雑貨などのフリーマーケット
- 地元高校生による出店など



津市合併20周年

第18回農林水産まつり

9:30-15:00
丸之内商店街

農林水産政策課　☎229-3172　FAX229-3168

新鮮で安心な津市自慢の農林水産物が勢ぞろい。さらに今年は、津市の友好都市である北海道上富良野町のブースもあります！

- 野菜やコメ、茶、海産物などの販売
- お菓子やお弁当などの販売
- 木工体験コーナー
- あおさのみそ汁の振る舞いなど

皆さんのお越しを
お待ちしてまーす♪


つ乃 めぐみ

Pick up!
イベント&スポット

森林セラピーイベント

美杉総合支所地域振興課　☎272-8082　FAX272-1119



森林の癒やし効果でリフレッシュしてみませんか。申し込み方法など、詳しくは二次元コードからご覧ください。

コース名	と　き	ところ	定員(先着)	費　用	申込期間
秋色を楽しむウオーク	11月23日(月・祝) 9時30分～14時	君ケ野ダム湖畔コース	50人	1,500円	11月２日(月) ～12日(木)
ヒノキ香るワークショップ	11月28日(土) 9時～12時	美杉地域内	12人	3,000円	11月９日(月) ～19日(木)
八手俣川さんぽ～冬の森で宝探しとぽかぽか焚火～	12月５日(土) 9時30分～15時	美杉地域内	24人	一　般 5,000円 小学生 3,000円 未就学児 500円	11月16日(月) ～26日(木)

※費用は昼食代(11月28日を除く)・保険料を含む



名松線紅葉鑑賞ツアー

11.28(土) 11:02-15:08

ＪＲ名松線伊勢奥津駅ほか

美杉総合支所地域振興課　☎272-8080　FAX272-1119

ＪＲ名松線に乗って、紅葉を見に行きましょう。

沿線各地に広がっている多彩な景色。車窓から見える山々の紅葉も必見です！

費　用　1,800円(昼食・保険料等含む)　※バス代は別途必要

定　員　先着15人

申し込み　11月９日(月)～13日(金)に電話で美杉総合支所地域振興課へ



市内の紅葉の名所

広報課　☎229-3111　FAX229-3339

広報課がいく！

市内屈指の紅葉スポットといえば、渓谷と石橋が写真愛好者を引き付ける「河内渓谷」と、池に映る紅葉が美しい「北畠氏館跡庭園」。いずれも11月中旬～下旬に見頃を迎え、ライトアップも実施されます。



北畠氏館跡庭園

ライトアップ期間

11月20日(金)～22日(日)

17時30分～20時



河内渓谷

ライトアップ期間

11月1日(日)～30日(月)

17時～21時



第28回一身田寺内町まつり

11.15(日) 9:00-16:00

専修寺前特設会場(一身田町)とその周辺

※雨天決行

文化振興課　☎229-3250　FAX229-3344

壕(堀)に囲まれた歴史的な雰囲気の中、楽しいイベントが盛りだくさんです。国宝のあるまち一身田寺内町に、ぜひ遊びに来てください。　※お越しの際は公共交通機関をご利用ください

内　容

- ステージでの音楽や踊り
- 唐人踊りやしゃご馬などの郷土芸能
- 地元商工会による市内物産品の販売　など



津市合併20周年

フェスタinかわげ2026

11.29(日) 10:00-15:00

河芸第１グラウンド　※雨天中止

河芸総合支所地域振興課　☎244-1701　FAX245-0004

親子で楽しめる体験ブースや、地域の皆さんによるステージ発表がいっぱい！秋の一日を一緒に楽しく過ごしませんか。

内　容

- 工作体験、ニュースポーツ体験、体力測定
- ダンスや音楽演奏などのステージ、パフォーマンス
- 消防車両・自衛隊車両等の展示
- 特産品や飲食物の販売
- 朝陽中学校生徒によるブース　など









スイー「つ」シールラリー

10.26～来年**1.15**(金)

商業振興労政課　☎229-3169　FAX229-3335

市内の和洋菓子店やイベントを巡り、ぷりんつ君のシールを集めて素敵な賞品をゲットしよう！詳しくは二次元コードをご覧ください。

参加方法　津市物産振興会スイーツ部会加盟店舗などで配付の台紙に、シール(各店舗で１人300円以上お買い上げで１枚配付)を貼り付け。

応募方法　シール台紙に必要事項を記入の上、直接窓口または郵送で津市物産振興会スイーツ部会事務局(商業振興労政課内)(〒514-8611　住所不要)へ　※集めたシールの数により応募できるコースが異なります。詳しくは同部会ホームページでご確認ください。

締め切り　来年１月22日(金)必着



ぷりんつ君

〈発行日〉令和8年11月1日
〈編集・発行〉津市政策財務部広報課
〒514-8611 三重県津市西丸之内23-1
☎059-229-3111 FAX059-229-3339

夜空の美しき瞬きを次世代へ



スカイランドおおぼら(美杉町八知地内)天体観測施設にて

このまち 津市で輝く vol.118

星空案内人　松本(まつもと) 敏也(としや) さん

1969年鈴鹿市生まれ。光学製品メーカーなどでの経験を生かし、1994年、市内の天体望遠鏡販売店「EYE(アイ)★BELL(ベル)」へ入社。2011年から、みえ星空環境案内人養成講座の講師としても活躍。

「わあ！」。思わず夜空を指さした。10歳の夏、林間学校にて。満天の星の中を、一筋の流れ星がまばゆい光の軌跡を残して駆け抜けた。一瞬の光景なのに、胸の高鳴りはいつまでも消えなかった。「もっと星を見たい」。クリスマスを理由に、お小遣いもかき集めて天体望遠鏡を買ってもらった。何度も夜空をのぞき、試行錯誤を重ね、ついに土星の環(わ)を捉えた。その瞬間の感動が、この道に進む原点となった。

現在、松本さんは星空の解説や望遠鏡の販売を通して、多くの人に天文の楽しさを伝えている。専門知識がなくても誰もが親しめるよう、身近な例えやユーモアを交え、分かりやすい解説を心がける。こどもの自由な感性を大切に、素直な疑問にも耳を傾け、一緒に驚き、発見する。「ありがとう」「また見たい」、そんな言葉が何よりの喜びだ。

「一生かけても味わい尽くせないほど、星空の魅力は深い」。一方で、街の明かりや環境の変化によって、星が見えにくくなった場所もある。この美しい夜空を後世へ残すため、松本さんは、星空を見上げる楽しさと、守る大切さを伝え続ける。「きれいだな」と心が動く。その小さな感動こそが、星空を守る一歩になると信じ、誰かが空を見上げ、新たな感動に出会うきっかけをこれからも届けていく。

津市民くらしの安心インフォメーション

医療

受診可能な医療機関を知りたいとき
三重県救急医療情報センター
059-229-1199
24時間　年中無休
医療ネットみえ

応急措置方法の案内や健康相談
津市救急・健康相談ダイヤル24
0120-840-299
24時間　年中無休　通話無料

夜間・休日の発熱や体調不良のとき
津市の応急診療所
市ウェブサイト

災害

避難所
ハザードマップ